



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年8月7日

上場会社名 ダイダン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1980 URL http://www.daidan.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 北野 晶平
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員業務本部長 (氏名) 河久保 弘和 TEL 06-6447-8003
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	25,269	6.7	255	-	402	-	226	-
26年3月期第1四半期	23,681	△6.3	△525	-	△298	-	△256	-

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 577百万円 (26.5%) 26年3月期第1四半期 456百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	5.09	-
26年3月期第1四半期	△5.74	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	103,440	46,211	44.5	1,031.83
26年3月期	111,347	46,609	41.7	1,040.67

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 46,026百万円 26年3月期 46,420百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	-	8.00	-	8.00	16.00
27年3月期	-	-	-	-	-
27年3月期(予想)	-	8.00	-	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	55,500	△0.4	1,200	19.0	1,200	△0.4	660	112.6	14.80
通期	123,000	△1.2	4,000	△4.1	4,000	△10.5	2,200	31.7	49.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

(参考) (1) 予想受注工事高「第2四半期(累計)」67,200百万円 (2) 予想受注工事高「通期」123,000百万円

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3の「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期1Q	45,963,803株	26年3月期	45,963,803株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	1,356,898株	26年3月期	1,357,727株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期1Q	44,606,534株	26年3月期1Q	44,613,666株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)個別業績予想

平成27年3月期の個別業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	55,000	△0.2	1,200	26.6	1,200	5.2	660	128.1	14 .80
通期	122,000	△0.8	4,000	△1.5	4,000	△8.2	2,200	37.5	49 .32

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(参考)(1)予想受注工事高「第2四半期(累計)」66,700百万円 (2)予想受注工事高「通期」122,000百万円

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 補足情報	8
部門別受注工事高・完成工事高・繰越工事高（連結）	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の増加や雇用情勢の改善により、引き続き緩やかな回復が続いているものの、消費税率の引き上げに伴う前年度の駆け込み需要の反動を受け、個人消費が一部落ち込むなど、不安定な状況が見られました。

建設業界におきましても、製造業を中心とした民間設備投資の増加は見られるものの、設備過剰感は依然として残るなど、受注環境は厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のもと、中期経営計画「新たな時代にチャレンジするダイダグン」に基づき、受注と利益の確保に取り組んでまいりました結果、当第1四半期連結累計期間における業績は次のとおりとなりました。

受注工事高は、厳しい受注環境ながらも、前年同四半期連結累計期間比146百万円増の29,892百万円となりました。

完成工事高は、前年同四半期連結累計期間比1,588百万円増の25,269百万円となりました。

完成工事総利益は、完成工事高の増加に加え、完成工事総利益率の改善により、前年同四半期連結累計期間比813百万円増の2,848百万円となりました。

営業利益は、完成工事総利益が増加したことを受け、255百万円（前年同四半期連結累計期間は525百万円の営業損失）となりました。

経常利益は、前年同四半期連結累計期間に生じた為替差益80百万円が、当第1四半期連結累計期間においては、為替差損8百万円に転じた等の損失要因があったものの、営業利益等がこれらを上回ったことにより、402百万円（前年同四半期連結累計期間は298百万円の経常損失）となりました。

四半期純利益は、投資有価証券評価損20百万円等が生じたものの、経常利益等がこれらを上回ったことにより、法人税等調整額等を控除した結果、226百万円（前年同四半期連結累計期間は256百万円の四半期純損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は78,141百万円となり、前連結会計年度末に比べ7,582百万円減少いたしました。主な要因は、受取手形・完成工事未収入金の減少（15,585百万円）等が、現金及び預金の増加（7,569百万円）等を上回ったことによるものです。固定資産は25,298百万円となり、前連結会計年度末に比べ324百万円減少いたしました。主な要因は退職給付に係る資産の減少（743百万円）等が投資有価証券の増加（507百万円）等を上回ったことによるものです。

この結果、総資産は103,440百万円となり、前連結会計年度末に比べ7,907百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は51,213百万円となり、前連結会計年度末に比べ7,325百万円減少いたしました。主な原因は、支払手形・工事未払金の減少（4,868百万円）及び未払法人税等の減少（1,373百万円）等によるものです。固定負債は6,014百万円となり、前連結会計年度末に比べ183百万円減少いたしました。主な要因は、長期借入金の減少（123百万円）及び繰延税金負債の減少（118百万円）等によるものです。

この結果、負債合計は57,228百万円となり、前連結会計年度末に比べ7,509百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は46,211百万円となり、前連結会計年度末に比べ397百万円減少いたしました。主な要因は、退職給付に関する会計基準の適用による期首調整に伴う利益剰余金の減少（618百万円）及び剰余金の配当（356百万円）等が、四半期純利益の計上（226百万円）及びその他有価証券評価差額金の増加（337百万円）等を上回ったことによるものです。

この結果、自己資本比率は44.5%（前連結会計年度末は41.7%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月8日公表の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を、従業員の平均残存勤務期間に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が88百万円増加し、退職給付に係る資産が878百万円、繰延税金負債が347百万円及び利益剰余金が618百万円それぞれ減少しております。

なお、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,626	32,196
受取手形・完成工事未収入金	57,189	41,603
未成工事支出金	152	666
材料貯蔵品	0	0
繰延税金資産	1,273	1,143
その他	2,488	2,536
貸倒引当金	△6	△4
流動資産合計	85,724	78,141
固定資産		
有形固定資産	3,788	3,773
無形固定資産	260	214
投資その他の資産		
投資有価証券	13,229	13,737
繰延税金資産	1	1
退職給付に係る資産	6,921	6,177
その他	2,086	1,588
貸倒引当金	△665	△195
投資その他の資産合計	21,574	21,310
固定資産合計	25,623	25,298
資産合計	111,347	103,440

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	40,007	35,138
短期借入金	5,686	5,694
未払法人税等	1,381	8
未成工事受入金	3,124	2,780
賞与引当金	—	709
役員賞与引当金	—	21
完成工事補償引当金	92	95
工事損失引当金	130	82
独占禁止法関連損失引当金	771	771
その他	7,346	5,910
流動負債合計	58,539	51,213
固定負債		
長期借入金	1,903	1,780
繰延税金負債	2,304	2,186
退職給付に係る負債	1,398	1,461
環境対策引当金	220	220
海外投資損失引当金	18	13
長期未払金	352	352
その他	0	0
固定負債合計	6,197	6,014
負債合計	64,737	57,228
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,479	4,479
資本剰余金	4,809	4,809
利益剰余金	34,597	33,849
自己株式	△666	△665
株主資本合計	43,221	42,473
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,690	4,028
為替換算調整勘定	68	58
退職給付に係る調整累計額	△559	△533
その他の包括利益累計額合計	3,199	3,553
少数株主持分	189	185
純資産合計	46,609	46,211
負債純資産合計	111,347	103,440

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
完成工事高	23,681	25,269
完成工事原価	21,646	22,420
完成工事総利益	2,034	2,848
販売費及び一般管理費	2,560	2,592
営業利益又は営業損失(△)	△525	255
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	97	105
受取保険料	82	86
為替差益	80	—
その他	12	8
営業外収益合計	276	202
営業外費用		
支払利息	36	37
支払保証料	4	0
為替差損	—	8
その他	7	7
営業外費用合計	49	55
経常利益又は経常損失(△)	△298	402
特別利益		
固定資産売却益	—	1
特別利益合計	—	1
特別損失		
減損損失	—	5
固定資産除却損	0	10
投資有価証券評価損	0	20
ゴルフ会員権評価損	—	0
特別損失合計	1	38
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△300	366
法人税、住民税及び事業税	24	△5
法人税等調整額	△73	146
法人税等合計	△49	141
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△251	224
少数株主利益又は少数株主損失(△)	5	△2
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△256	226

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△251	224
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	672	337
為替換算調整勘定	34	△11
退職給付に係る調整額	—	26
その他の包括利益合計	707	352
四半期包括利益	456	577
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	433	581
少数株主に係る四半期包括利益	22	△3

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

部門別受注工事高・完成工事高・繰越工事高 (連結)

(単位:百万円)

		前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間		前連結会計年度	
		(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)		(自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)		(自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)	
		金額	構成比%	金額	構成比%	金額	構成比%
受注 工事 高	電気工事	5,044	17.0	6,769	22.7	28,808	22.6
	空調工事	19,197	64.5	16,773	56.1	75,277	59.1
	水道衛生工事	5,505	18.5	6,350	21.2	23,307	18.3
	合計	29,746	100.0	29,892	100.0	127,394	100.0
	(リニューアル工事)	18,501	62.2	15,065	50.4	71,595	56.2
	(海外工事)	2,640	8.9	1,447	4.8	10,385	8.2
完成 工事 高	電気工事	5,535	23.4	4,225	16.7	26,528	21.3
	空調工事	12,954	54.7	15,742	62.3	71,134	57.2
	水道衛生工事	5,191	21.9	5,301	21.0	26,783	21.5
	合計	23,681	100.0	25,269	100.0	124,445	100.0
	(リニューアル工事)	11,022	46.6	11,878	47.0	65,293	52.5
	(海外工事)	670	2.8	1,453	5.8	6,237	5.0
繰越 工事 高	電気工事	10,598	12.4	15,914	18.2	13,370	16.2
	空調工事	54,020	62.9	52,951	60.6	51,921	62.7
	水道衛生工事	21,214	24.7	18,473	21.2	17,425	21.1
	合計	85,833	100.0	87,339	100.0	82,716	100.0
	(リニューアル工事)	27,841	32.4	29,851	34.2	26,664	32.2
	(海外工事)	5,674	6.6	7,846	9.0	7,852	9.5